

教 科	科 目 名	単位数	学年	学科またはコース	履 修
農 業	課 題 研 究	2	3	園芸福祉科	必修

科目のねらい	各自の進路希望や興味関心にあわせ課題を設定し、その課題を解決する学習を行います。これにより専門的な知識と技術の深化・総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的・創造的な学習態度を学びます。
使用教材など	各グループによる

期 月	学 習 内 容	学習のポイント
一 学 期 4 ～ 7 時数 (24)	グループ分け テーマの設定 ① 調査・実験・研究 ② 作品製作 ③ 産業現場における実習 分野	・原則として、2年次から継続して同じグループ編成で同じテーマによる活動とします。 ・3年間のまとめができるように、しっかりした具体的な年間計画を立てます。
二 学 期 8 ～ 11 時数 (30)	①園芸を通したボランティア活動 ②校内装飾・園芸作物の活用・フラワーアレンジメント ③花の栽培と園芸セラピー ④花壇整備 ⑤ダリア、シクラメン、ニオイ木観葉植物等 課題解決学習の集大成として、校内プロジェクト発表会で全グループ発表まとめ	・夏休み中も活動が途絶えることがないように、グループで検討し活動します。 ・校内プロジェクト発表会で、目的を踏まえた考察ができるように学びます。
三 学 期 12 ～ 1 時数 (5)	最終発表（1月～2月） 研究集録誌の発行（2月）	・活動の内容、成果、課題を他の人が分かるようにまとめて発表します。 ・当初のグループ目標に照らし合わせて、達成の可否をもとに自己評価をします。 ・全グループの集録誌を各自の反省を踏まえて作成します。

評価項目・学習にあたって・評価点

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
趣 意 の 観 点	・課題研究について関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。	・課題研究に関する知識思考を深め、確かな判断をすることができる。	・課題研究において、関連する技術を身に付け、適切に実施することができる。	・課題研究に関する基礎的な知識を身に付け、理解を深めることができる。
主 たる 評 価 方 法	・行動の観察 ・ノートの点検	・発表力の評価	・行動の観察 ・ノート及び実習日誌の点検	・行動の観察 ・ノートの点検

上に示す観点に基づいて、学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

① 興味・関心・意欲	選択したテーマに興味・関心を持ち、意欲的に研究に取り組むことができる。	30点
② ノート・観察記録	記録を丁寧に記載し、日付順に観察記録をファイリングすることができる。	30点
③ まとめ・発表態度	調査結果をもとに論理的に考察することができる。	30点
④ 出席	服装を正して、欠席や遅刻をせず授業に参加することができる。	10点